

かじき 図書館だより

平成27年度
6月号
TEL 62-2605

《歯と口のお悩み解消！》

歯は「大切にしておけばよかった…」と老後に後悔するもの第1位とも言われています。歯とお口の健康を、今からケアしませんか？



《環境を考える》

6月は、環境省により環境月間と定められています。エネルギー問題・リサイクル・ECO生活など、環境について考えるきっかけに、ぜひ本を手にとってみてください。



《かこさとし》《五味太郎》 の本を絵本コーナーに特集♪

※下の「図書館資料からたどる」にある講演会への参加希望者は、各図書館(室)にある申込書を、ご記入の上提出してください。

職場体験ご協力ありがとうございました

貼佐中学校、吉田北中学校の三年生4人は、一冊の本に関する作業の数に驚きながらも一生懸命取り組んでいました。

○新着図書を紹介

一般書

- * 沖若
- * 山月庵茶会記
- * 地下水路の夜
- * 過ぎ去りし王国の城
- * 人類最強の初恋
- * 孫物語
- * 朗読学 教育的言語学序説
- * るるぶ 瀬戸内海しまなみ海道2015
- * ナショナリズムをとことん考えてみたら
- * おにぎらずとおにぎらずロール
- * キッチンハーブ
- * 頂点への道
- * 世界で一番美しい色彩図鑑
- * 図説世界シンボル事典

- 澤田 瞳子
- 葉室 麟
- 阿刀田 高
- 宮部 みゆき
- 西尾 維新
- 椎名 誠
- 大西 雅雄
- JTBパブリッシング
- 春香 クリステーン
- 郷 知詠子
- 学研パブリッシング
- 錦織 圭
- ジョアン・エクstatt
- H.ビーターマン

- * もりのホテル
- * 世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ
- * いえのなかのかみさま
- * ぼくのでんしゃでんしゃ！
- * えほん障害者権利条約
- * 鬼のおっぺけぼー
- * 三つのまほうのおくりもの
- * 四年変組
- * くるくるコンパス
- * 海を渡ったビスク・ドール
- * おじいちゃんが孫に語る戦争
- * これはなんのようちゅうかな？
- * うなぎ一億年の謎を追う
- * 日本の音 日本の音楽

児童書

- ふくざわ ゆみこ
- ムヒカ述
- もとした いづみ
- 宮本 えつよし
- ふじい かつのり
- 夢枕 獺
- ジェイムズ・リオードン
- 季巳 明代
- 越谷 オサム
- ジョン・ホルブ
- 田原 総一朗
- 学研教育出版
- 塚本 勝巳
- 小塩 さとみ

図書館資料からたどる

桜島の大噴火と加治木 (7/4 公開講座開催「桜島・霧島の火山活動」)

依然活発な火山活動を続ける桜島が、先日の噴火で観測開始以降6番目に高い4300mの噴煙を記録した。国内の火山の活発な活動にも不安を覚えるこの頃である。

20世紀日本最大の噴火、桜島の大噴火の時の加治木はどのような様子だったのか。資料をみてみると「桜島は初め轟音も強震もなく黒煙を立ち昇らせていたが、程なくして轟音が鳴り響いた。突然のことに驚いた人々は海岸の方へと駆けつけ、一帯は見物人で溢れ返った。既に桜島の姿は殆ど見えず、徐々に強くなる爆震と暗くなる周辺の様子に見惚れていた人々も次第に恐怖を抱き慌てて家へと急いだ。連続した噴火は次第に激しくなり、津波が来るのではという浮説が伝播し、住民も、船で加治木に避難してきた島民も小山田方面へと逃走し、戦場のような光景であった。鳴動降灰は2日後鎮静し、加治木には多くの桜島避難民が集まり始め、1年間で延べ37,281人となった。焚きだしや避難小屋の建設、寄付金や青年団などの活動により、町は避難民の休養・衛生・慰安を支援することが出来た。加治木の被害は降灰による農作物被害が大きかった。」というようなことが記されている。

7月4日には、テーマ「桜島・霧島の火山活動」として鹿児島大学准教授・井村隆介氏による公開講座が中央図書館で開催される。火山の近くに住む私たちは、いつものことと慣れすぎていないだろうか。今の桜島・霧島の火山について知る良い機会となることだろう。参考資料『桜島大噴火と加治木』関一之(鹿児島県地学会誌No.102)

6月のおはなし会は

13日(土) 10時30分

からスタート!

雨の季節も本で楽しもう♪

6月のカレンダー

休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

13日…おはなし会

23日…開館延長日(19時まで開館)



始良市立図書館ホームページ

(<http://lib-aira.jp/>)

でも図書館の情報を発信しています。